

穂北っ子

穂北小学校 学校だより

令和6年3月22日(金)

発行者:植野



3月25日は、 第128回卒業式です!!

3月もあと少し、いよいよ令和5年度も、残りわずかになりました。この1年間は新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、日常の学校生活が戻り始めました。しかし、マスク着用やアルコールでの手指消毒など子どもたちは自分でできる感染防止対策を行ったり、学校でも手洗い・うがいの呼びかけを行ったりしてきました。

いろいろな行事を初めて経験する子どもたちも多く、140名の子どもたちは本当に頑張ってくれました。子どもたちや職員だけでなく、保護者の方々や地域の方々のご理解とご協力をいただきながらの1年間だったと思います。

また、本年度は学校行事を中止せず、しかも運動会においては昼食有りの終日開催で実施することができ、楽しいひとときを過ごせましたことも感慨深いです。これもひとえに保護者の方々のご協力のおかげだと感謝しております。

そして、一年間で最も大切であると言われる「卒業式」が間近に迫ってきました。本年度、穂北小学校を卒業する子どもたちは29名です。進学する中学校は、4校に分かれこのメンバーで過ごすのもあとわずかとなりました。だからこそ、6年生(卒業生)を送る卒業式は、子どもたちの心に残る卒業式にしたいと考えています。

卒業式に向けて、子どもたちは練習だけでなく、校内美化に取り組んだり、メッセージ作成に取り組んだりしてきました。下級生は6年生のことを思い、6年生は下級生のことを考えて日々過ごしています。

本年度の卒業式は、昨年度よりも多くの来賓の方々に来ていただく卒業式を挙行できるようにしました。6年生(卒業生)にとっても、在校生にとっても、そして、保護者の方々にとっても、心に残る卒業式になれるよう願っています。

私たち職員は、6年生の素晴らしい旅立ちを心からお祝いしたいという気持ちでいっぱいです。

令和5年度「第128回 卒業式」は3月25日(月)に行われます。

西都市教育表彰 (努力表彰) 受賞です!



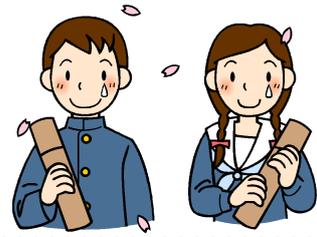
おめでとうございます!!

本年度、日常の学校生活や地域での活動、伝統文化の継承などにおいて努力を惜しみなく続けてきたとする「努力表彰」を受賞しました。

穂北地区に伝わる伝統芸能「穂北神楽」の舞い手として、また演奏者として大人の方々と一緒に練習や文化の継承に頑張ってきました。「穂北神楽」の継承者が少なくなる中で、地域に根ざした文化を引き継ぐ担い手として素晴らしい舞いを披露しています。

中学校でもきっと全力で練習に励むと思います!

在校生から 卒業生へのメッセージ!



南校舎の西側階段には、1～5年生の子どもたちが心を込めて作成した6年生(卒業生)に向けてのメッセージが掲示されています。



(1年生)



(2年生)



(3年生)



(4年生)



(5年生)

どの学年も、6年生に対する感謝の気持ちや楽しかった思い出などを書いてました。全校児童140人という小さな学校ですが、子どもたちの絆はものすごく強く、そして熱いです。

6年生29名は、3月25日(月)第128回卒業式で、この穂北小学校を旅立ちますが、140名の子どもたちとの絆はいつまでも続いていくはずです。

おめでとう! 卒業生!

ありがとう! 在校生!